



日高市

ぎ

か

い

HIDAKA  
CITY  
COUNCIL  
NEWS

だ

よ

り

日高市議会だより121号（令和5年12月1日発行）

子ども議会（令和5年7月27日）





## 決算認定議案

決算認定とは、歳入歳出予算の執行の実績である決算について審査し、収入、支出が適法かつ正当に行われたかを確認するものです。9月議会の会期中に、決算特別委員会の設置から議決（決算の認定）までを行いました。（決算の認定に関する議案は議案第34号から議案第40号までが該当します）

### 決算特別委員会

委員長	三木 伸也	委員	加藤 大輔
副委員長	松尾万葉香	委員	佐藤 真
委員	近藤 沙織	委員	田中まどか
委員	横尾 貴文		



市の花 ハギ

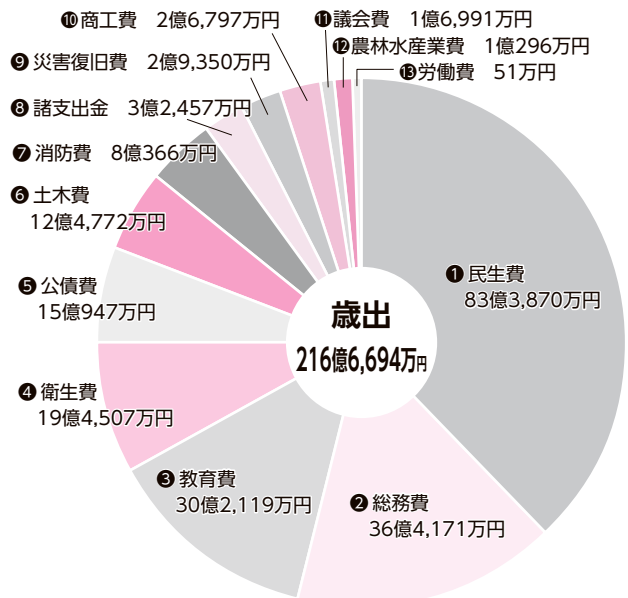
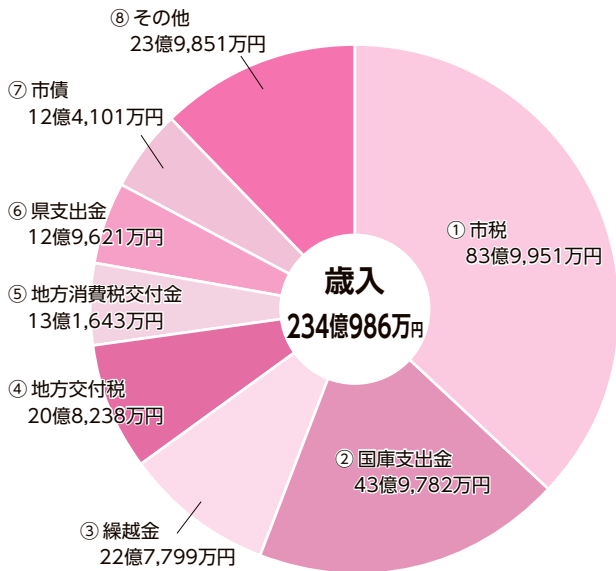
### トピックス①

議案第34号

令和4年度日高市一般会計歳入歳出決算の認定について

全員賛成

歳入総額が234億986万円、歳出総額が216億6,694万円、歳入歳出差引額は17億4,292万円である。



### 委員による質疑

- 問** 庁舎等維持管理事業において、電気料金の増加の主な要因は電気料金の高騰によるものと考えられるが、電気の使用量の動向は昨年度と比べてどうか。
- 答** 令和4年度の電気使用量は63万2,613kwh、前年度と比較して2万6,460kwh削減されている。

### 委員による質疑

- 問** 財政調整基金が比較的潤沢な状況であるが、どのように評価しているのか。
- 答** 令和4年度末の残高は24億円、コロナ禍による事業の中止等で剰余金を積み立てた。災害など不測の事態に対応するため、標準財政規模の10%である12億円を残高として確保しておきたい。



委員による質疑

- 問 コンビニ交付を行った各種証明書の取り扱い件数について、件数全体の何%に当たるか。土日・祝日の交付件数、市外のコンビニでの交付件数は。
- 答 コンビニ交付を行った各種証明書の件数全体からの割合は8.99%、土日・祝日の件数は1,499件、市外のコンビニ交付件数は1,617件。
- 問 道路等の維持管理について、区長要望に対して31件対応しているが、具体的にはどのような要望が多かったか。
- 答 既存の舗装道の修繕が多く全体の5割、その他、砂利道を新たにアスファルト化する舗装新設や雨水マンホール蓋の交換、転落防止柵の交換など様々な要望に対応した。

委員による質疑

- 問 武蔵台小学校・中学校の統廃合に伴う物品備品等の整理、廃棄の進捗状況と決算上の扱いはどのようになっているのか。
- 答 物品や備品等の不用品の整理、廃棄については、再利用、有価物としての売却、廃棄処分の順に行っている。令和5年度中に売却、不用品の廃棄を予定している。
- 問 収入証紙等の販売について、令和4年度は売りさばき額が大きく上昇した。コロナ前の実績に戻った評価ということで良いか。
- 答 海外旅行の需要が高まり、パスポートの取得数が増加傾向にあり、収入印紙については手数料ともに増収となった。

トピックス②

議案第35号

令和4年度日高市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

賛成多数

歳入総額が62億1,134万円、歳出総額が61億5,973万円で、歳入歳出差引額は5,161万円である。

反対討論

負担軽減のための繰入金を一定程度確保していることは評価できるものの、税率を引き上げた保険税改定によって、被保険者の負担は増加している。負担軽減のために、国庫負担を増やす必要があると考えることから反対する。

賛成討論

国民健康保険制度は、医療保険制度の中核として、地域医療の確保と地域住民の健康維持増進のため重要な役割を果たしている。本決算は、財源の確保とともに安定した制度運営を行っていることから賛成する。



トピックス③

議案第36号

令和4年度日高市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

賛成多数

歳入総額が8億6,616万円、歳出総額が8億6,114万円で、歳入歳出差引額は502万円である。

反対討論

令和4年度分の後期高齢者医療保険料は、均等割額、所得割率、賦課限度額が引き上げられ負担が増している。国の責任で十分な財政措置を講じて、保険料の上昇を抑制することが必要と考えることから反対する。

賛成討論

本決算では、徴収した保険料を適切に広域連合へ納付しており、保険料の徴収率は、非常に高い水準を維持している。このことから、安定した財政運営に寄与しているものと認め賛成する。

## トピックス④

議案第37号

令和4年度日高市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について

賛成多数

歳入総額が43億1,151万円、歳出総額が41億8,382万円で、歳入歳出差引額は1億2,769万円である。

### 反対討論

介護保険料基準額が県平均よりも抑えられるなど、高齢者施策の努力は認められるが、保険料は3年毎の見直しのたびに引き上げられ、被保険者に大きな負担となっている。国の財政措置を抜本的に増やすことが必要と考えることから反対する。

### 賛成討論

必要な介護給付費を適正に支出していることや、低所得者への負担軽減として、サービス利用料や保険料の軽減等を行い、十分配慮されている。また、多様な生活支援・介護予防サービスができるよう取り組んでおり賛成する。

## 決算認定以外の議案

## トピックス⑤

議案第41号

令和5年度日高市一般会計補正予算（第4号）

賛成多数

歳入歳出予算の総額に、それぞれ8億36万5千円を追加し、補正後の総額を219億727万円としたいというものです。

歳入：地方交付税について普通交付税の交付額が決定したことに伴い増額し、基金繰入金について今回の補正予算額の歳入歳出差引きの調整を行うため、財政調整基金からの繰入金を減額し、巾着田維持管理事業の財源として「巾着田施設整備基金繰入金」を追加するものです。

歳出：総務費において「地域公共交通活性化推進事業」として、法定協議会の設置・運営に係る費用及び基礎調査に係る委託料等をそれぞれ追加又は増額。商工費において「巾着田維持管理事業」として、巾着田曼珠沙華公園内水車小屋の水車が故障したため改修工事費を、令和4年度の巾着田曼珠沙華公園入場料収入等の精算により生じた剰余金の積立金をそれぞれ追加又は増額。土木費において「幹線市道整備事業」として、大谷沢・中沢地内幹線16号の詳細設計及び原宿地内幹線6号外高麗川中学校交差点の測量設計に係る委託料を増額するものです。

### 反対討論

本予算には、9月末日で終了予定だった市役所1階のマイキーID設定支援窓口の設置を来年3月まで延長するための委託料455万4千円が計上されているが、本来国費で賄うべきで、全額一般財源で支出することには反対である。

### 賛成討論

この補正予算案は、令和4年度決算に基づく精算によるものや、地域公共交通活性化を進めていくための費用、マイナンバー活用のための対応費用、生活道路等の危険箇所の修繕など、適切に予算措置を行うべきものであり賛成する。

## トピックス⑥

### 議案第45号 日高市地域公共交通協議会条例

全員賛成

地域の実情に即した、持続可能な輸送サービスの実現に必要な事項の協議、並びに公共交通計画の策定及び実施に必要な協議を行うため、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律第6条第1項の規定に基づき、日高市地域公共交通協議会を設置するとともに、委員報酬を定めたいというものです。

## トピックス⑦

### 議案第46号 人権擁護委員の候補者の推薦について 全員賛成

任期満了に伴い、再び篠崎明子氏を人権擁護委員の候補者として推薦することについて意見を求めたいというものです。



しのざきみつこ  
篠崎明子 氏

## トピックス⑧

### 意見書案第1号 改正マイナンバー法を見直し、健康保険証の継続を求める意見書の提出について 反対多数

今後も誰もが等しく安定的な医療サービスを受けられるよう、改正マイナンバー法を見直し、現行の健康保険証を継続することを強く国に対し要望したいというものです。

反対討論

保険証をデジタル化するのは、医療の質を維持しつつ、膨らむ医療費を抑制するため。政府は現在、国民の不安払拭に努め修正しながら前進している。立ち止まるタイミングではない。従って、本案に賛同することは適切ではない。

賛成討論

医療DXの推進は、生じた課題や問題を慎重に解決し、多くの国民の理解を得ながら進めるべきと考える。健康保険証制度を存続させながら課題解決を優先することが、現時点での「誰一人取り残されない」社会だと考えることから賛成する。

反対討論

少子高齢化のスピードは早まり、将来の労働力が足りなくなるのは明白。紙の保険証を維持するよりも、マイナ保険証をできるだけ早く整備することが、持続可能な医療を守るための取り組みの一つであることから本案に反対する。

## 豆知識：討論

討論は、委員会及び本会議で行われます。本会議においては、「委員会の議案審査に係る委員長報告」に対する質疑が終わったときに討論に入ります。討論とは、議案に対して、議員が自己の賛成又は反対の意見を表明することですが、その目的は、賛否の意思を決めていない議員や自己の意見と反対の意見である議員を自己の意見に賛同させることにありますので、単なる議案への賛否の意思表示ではなく、賛成又は反対である理由を明確に述べながら賛否を論議するものです。





かとう しょうご  
**加藤 将伍**

緊急車両がスムーズに家の前まで  
進入可能な道路整備を目指すため

動画で一般質問を  
ご覧いただけます



## 狭あい道路の整備の考えは

**答弁** 区長要望を踏まえ、事業検討を行う

**問** 道路整備における優先順位に、地元住民の声、地域の要望は反映されているのか。

**答** 身近な要望をまとめた区長要望として提出いただき、雨水修繕や舗装修繕を実施している。

**問** 行政が主導し、自治会との連携無しに、有事の際に緊急車両がスムーズに進入できる安全な道路整備は進まない。狭あい道路の整備の見解は。

**答** 区長要望を踏まえ、市全体の路線整備の優先順位を決めた上で、事業検討を行っていく。

### アクティブシニアの活躍支援の推進を

**問** シルバー人材における就業開拓や職域拡大、女性会員の活動推進に対する現状と課題は。

**答** 現状は既存業務の人員確保が中心。受注業務と会員希望を両立できるよう支援する。

### 本市にチームオレンジ設立を

**問** 認知症への理解を広め、認知症の方々が暮らしやすいまちづくりを目指し活動する団体「チームオレンジ」を本市に設立する考えは。

**答** 県が任命しているオレンジチューターの支援を受け、団体設置に向けた準備を進めている。



みんなで広める  
認知症サポーター支援の輪



あらい ひとし  
**新井 均**

質の高い介護環境の整備・  
健康寿命の伸長

動画で一般質問を  
ご覧いただけます



## 介護職員の大幅増員対策は

**答弁** 県と市の施策により数と質の向上を図る

**問** 本市は高齢化率が県平均よりも約7%高い。献身的に介護にあたる介護職員の方々の「数・質」の増員・向上等が急務である。この対策は。

**答** 令和3年に各都道府県が推計した介護職員の必要数を集計すると2040年までに全国で69万人の介護職員を確保する必要があると推計される。本市においては県が実施している介護人材確保総合推進事業等、県と連携して介護職員の人材不足解消を支援する。また、定期的な事業所との情報交換や、国や県をはじめ本市からの情報提供・情報交換を行う。さらに事例検討会や専門的な職種の方から助言を頂き、介護職員の資質向上を図る。

**問** 健康寿命を伸ばすことは、ご高齢者・ご家族の幸せをつくる。この施策の成果と改善点は。

**答** 本市は県平均と比較して高齢化率が高く、要介護・要支援の認定率が低い。介護予防教室等の事業により健康寿命が他市町村より長いと推測する。今後は「フレイル予防教室への参加推奨」や「訪問による個別支援」などを充実させる。



くりくり元気体操（たかねサロン）



かねこ ひろし  
**金子 博**

義務教育学校「武蔵台小中学校」  
の開校から実践について

動画で一般質問を  
ご覧いただけます



## 開校までの準備段階での取り組みは

**答弁** 両校の話し合い、先進校の情報収集

**問** 実際に動き出して見えてきた課題と改善点を  
今後に生かす方策をどのように考えているか。

**答** 学校の容量を考えた備品等の移動。生徒指導  
面で前期課程と後期課程の子どもたちへの対  
応の仕方の相違の改善。旧小中学校の職員同士の遠  
慮の解消。

### 空き家対策について

**問** 現在、市で把握している空き家数及び実態把  
握の方法はどのように行っているのか。

**答** 平成29年度及び30年度の実態調査や意向調  
査の結果、市で把握している空き家は480件。  
実態把握は、市民からの情報提供や現地調査による

状況確認をしている。

### 農業施策について

**問** 農業従事者を支援するための方策はどのよう  
に考えているのか。

**答** 農業機械の購入補助。必要な資金の無利子貸  
付制度の活用。農業経営の支援に繋がる的確  
な情報提供など。



校門に掲示された武蔵台小中学校名



みき しんや  
**三木 伸也**

児童生徒の読書環境について

動画で一般質問を  
ご覧いただけます



## 学校図書館の充実化は

**答弁** 蔵書は満たしているが、新聞は未配置

**問** 学習効果があるとされる、新聞を学校や家庭  
で学習に活用する活動、通称N I Eの導入は。

**答** 導入の考えはないが、新聞の特性を生かしな  
がら日頃の教育活動に取り入れていきたい。

**問** 全国における学校司書の配置は令和2年で小  
学校69.1%である。配置の見解は。

**答** 学校図書館法の規定では、配置は努力義務と  
されており、本市は未配置である。

### 学校の校庭の安全について

**問** 東京の全区立学校の校庭で15,000点の金属  
が見つかった。くぎ等金属の埋没調査は。

**答** 適切な安全管理の実施と、事故防止に万全を  
期すよう各学校に対して注意喚起した。

### 有害性が指摘されるPFASの調査について

**問** 全国で国の基準値を超える河川や地下水が見  
つかっているが、市内の調査は。

**答** 国の基準値50  
ナノグラム以下  
に対し高麗川は0.6ナ  
ノグラム。水道水も基  
準値以下。



学習環境向上のために、  
学校図書館の充実を！





まつお まよか 前例にとらわれず、  
松尾 万葉香 チャレンジできる日高市役所に！

## 挑戦する市役所になるには

**答弁** DXにより行政運営のスピードを上げる

動画で一般質問を  
ご覧いただけます



**問** 日高市はこれから、交通政策や、学校の跡地活用、子ども計画の策定など、日高市の将来を左右する大きなテーマに取り組む必要がある。そのために、従来の上意下達のやり方を見直し、職員一人一人が、前例にとらわれず創造的にチャレンジできる組織づくりや、職場の「心理的安全性」の確保が重要と考えるが、その方法は。

**答** 庁内のコミュニケーションを強化し、「8つの行政運営理念CIS」の浸透を図り、中でも「スピード」を重視していく。

**問** 行政が民間と比してスピードが遅くなる大きな要因は、計画単位が3年～5年と長期で、

また予算編成から実行、評価までに、2年以上かかることにある。この仕組みを見直す考えは。

**答** 短期間で柔軟に事業内容を改善していけるよう、必要性が生じれば検討していきたい。

**問** 人事について、年功序列ではなく、意欲と能力のある職員がきちんと評価されることも重要である。上司から部下だけではなく、部下から上司、同僚同士など、相互に評価し合える「360度評価制度」を導入する考えは。

**答** 国の方では一部実施され、また若手官僚チームから人事院に提言もされているので、研究していきたい。



さとう まこと 小中学生の熱中症事故を防ぎ、  
佐藤 真 命を守る方策は

## 下校時の事故防止の方策は

**答弁** 休憩や水分補給、地域の見守りで対処する

動画で一般質問を  
ご覧いただけます



**問** 各地の学校現場で深刻な熱中症事故が発生しているが、子どもの命や健康を守るために事故を防がなくてはいけない。直近の熱中症事例と、授業や部活動での事故を防ぐための方策は。

**答** 夏季休業中に2件の中学生の熱中症事案が報告されている。1件は部活動中であり、もう1件は部活動の帰宅途中に発生した。帰宅途中の事案については、休んでいたところを近所の方が発見し、連絡や救急要請など迅速で的確な対応がされて当日に回復した。授業中の事故防止に関しては、WBGT（暑さ指数）が31℃以上または気温が35℃以上での運動中止、エアコンの積極的活用、水分補

給の時間の確保や、学校によっては体育の時間を涼しい時間帯にするための時間割の組み替えを行っている。部活動に関しても、早朝の気温が比較的涼しい時間帯での活動、クーリングタイムの導入、エアコンがある教室での休憩などを実施している。

**問** 帰宅途中の事故防止のため、地域の見守りを強める市民に向けた啓発・周知活動は。

**答** 学校運営協議会などを通じて地域の方に周知していく。



熱中症事故を防ぐために大切な熱中症計（ひだかアリーナ）



やまだ かずしげ  
**山田 一繁**

本年学校給食費を値上げしたが、  
内容のさらなる充実を求める

## 給食費値上げ後の変更点は

**答弁** 献立内容の充実に向けて副食を1品増加

動画で一般質問を  
ご覧いただけます



**問** 本年6月30日に高萩小学校で行われた学校給食試食会に参加した保護者から、品数や色合いが少なく味も薄く感じたと、もっともな意見が寄せられた。今年度から15年ぶりに給食費が改定され500円値上げしたが、昨年との違いは。

**答** 物価上昇の課題解消に対し、保護者の理解を得て改定した。副食について1品増やすことで、より栄養バランスの取れた給食の提供が可能となる。今後も献立内容の充実を目指す。

**問** 様々な制限がある中で提供している学校給食だが、7月6日、7日に給食センターにて学校給食試食会を実施した。その参加者の反応は。

**答** 給食の味については、おいしい84%、普通11%、その他5%。量については、多い5%、ちょうど良い92%、少ない3%。見た目については、良い72%、普通25%、悪い3%という評価であった。今後の学校給食の献立作成や食育指導を行う際の参考にし、児童生徒においしく食べてもらえる給食づくりに努めていく。



中学校の献立  
今年度より1品増の学校給食



た な か  
**田中 まどか**

市の障がい者スポーツの普及推進体制  
と取り組み姿勢は不十分

## スポーツ基本法に則った取り組みを

**答弁** 関係機関と連携し、前向きに取り組む

動画で一般質問を  
ご覧いただけます



**問** 福祉スポーツ大会以外のイベントにおいても、もっと障がい者が参加しやすい環境づくりについての考えは。

**答** 障がいの程度や種類によって対応が難しい。まずは福祉スポーツ大会の充実を図る。

### 今後の公立保育所のあり方は

**問** 高根保育所を高麗川保育所に統合する計画について聞く。

**答** 高麗川保育所に0歳児クラスを新設し、令和9年度からの統合を検討している。

**問** 今後の公立保育所の役割について、どう考えているか。

**答** 子育て支援の機能強化、民間と連携した保育の質の確保、支援が必要な児童の受け入れ等セーフティネットとしての役割を果たしていく。

### ナラ枯れの現状と対策は

**問** カシノナガキクイムシによるナラ枯れについて、市内の被害状況と市の対策の方針は。

**答** 被害は公園、平地林、山林など市内全域に広がっている状況。優先順位をつけ順次伐採している。今年度は15本の伐採を予定。伐採後は別の樹種へ転換するなど、若返りを図り、被害を受けにくい森林として整備したい。人が立ち入らない山林は自然循環に任せる方針とし、災害リスクに繋がらないよう注視していく。



こんどう さおり  
**近藤 沙織**

手話言語条例の必要性への見解  
及び検討状況は

動画で一般質問を  
ご覧いただけます



## 手話言語条例の必要性は

**答弁** 必要性を認識し、福祉計画にも反映を検討

**問** 手話を言語として認め、手話への理解の促進と普及、手話が使いやすい環境整備の為に、手話言語条例の制定が不可欠と考えるが、見解は。

**答** 全ての人に、手話は言語であることを認識してもらい、意思疎通に障がいのある方が安心して生活できる共生社会に寄与するため、必要性はあると認識している。聴覚、言語機能、音声機能その他の障がいにより意思疎通を図ることに支障がある方に対する理解を深め、すでに条例を制定している自治体の成果を踏まえ、前向きに取り組む。次期の福祉計画に手話言語条例の制定に向けた内容を盛り込みたい。

### 高根地区学童保育室の統合について

**問** 高根地区学童保育室の入室率が減少し、2つの学童が統合され定員が79人になる予定。定員が国の設定する適正人数40人を大幅に上回っているが、来年度、登録児童数が40人を超える場合の対策は。

**答** 受け入れ児童数により支援単位を決定し、職員数を調整する。



手話で会話する子どもたち

### 議会だより120号の訂正について

議会だより120号、6ページの大澤博行議員の一般質問の要旨、少子化対策についての2問目、答の文中

(誤)

答 調査研究や先行事例等参考に有効な方法を検討する。

問 子どもを産むことを悩んでいる方～(以下略)

(正)

答 子どもを産むことを悩んでいる方～(以下略)  
**お詫びして訂正します。**

### 提出された陳情書

第4回定例会に、次の陳情書が提出されたので、その写しを全議員に配付しました。

(陳情第3号)

公正公平な行政を堅持するため、「信教の自由」をあらためて周知することを求める陳情

(陳情第4号)

国に対し、適格請求書保存方式(インボイス制度)の延期・見直しを求める陳情書

### 総務福祉常任委員会行政視察研修

議会閉会中の所管事務調査の一環として、行政視察研修を実施しました。これは、先進自治体の事業や施策等についての視察を行い、日高市への取り入れや応用の可能性を調査するなど、効率的な行財政運営に資するために実施しているものです。

10月11日(水) 千葉県木更津市

都心に近接しながら自然が豊かという木更津市の地理的特性を活かす少子高齢化対策、経済対策として、「オーガニックなまちづくり」を掲げ、地域通貨の導入や地域企業との包括協定、市内農産物の学校給食への積極活用など多様な施策を進めていました。

10月12日(木) 千葉県茂原市

時代の変化により自治会運営が難しくなるなか、「茂原市まちづくり条例」を制定し、市民が主体の地域づくりを推進していました。



木更津市議会



# 12月定例会は 令和5年 11月24日(金)～12月14日(木)まで

午前10時開会

会期の日程(案)は、公民館、出張所、生涯学習センター等に  
掲示、市のホームページに掲載します。

会期は、おおむね21日間です。日程は変更になる場合があります。

詳しくは、[日高市ホームページへ](#)

## 議会傍聴へ ぜひお越し ください



定例会の本会議、委員会等  
を傍聴できます。

詳しくは、ホームページで  
確認いただくか、議会事務  
局へお問い合わせください。

↓傍聴ご案内ページ  
QRコード



## 議会だより リニューアル!!

より手に取って読んでいただけるよう、読みやすさ  
にこだわって、思い切ったリニューアルをしました。

- 1 縦書きから横書きに変更
- 2 文字にユニバーサルフォント採用、サイズもアップ
- 3 録画配信に直接アクセスできるQRコードを掲載
- 4 表紙デザインを変更

【改訂データ】昭和56年に創刊。平成8年に表紙  
をカラーに変更。平成29年に表紙デザイン変更。

## 議会改革 研修会実施

日高市議会では議会改革を力強く進めてい  
けるよう、早稲田大学マニフェスト研究所  
の中村 健 氏を講師にお招きし、全議員出  
席で研修会を実施しました。



9月22日13:30～16:30 全員協議会室

## 日高市議会では、本会議の映像を録画配信しています!

傍聴に来られない人でも、本会議の映像を市ホームページ(市議会)からご覧いただけます。

[www.city.hidaka.lg.jp](http://www.city.hidaka.lg.jp)



←日高市  
ホームページ  
QRコード



←日高市議会  
トップページ  
QRコード



←議会中継(録画)  
トップページ  
QRコード

発行：日高市議会 ☎042-989-2111 (代表) / 編集：議会だより編集委員会 / 年4回発行(2月・5月・8月・12月)

日高市議会だより第121号は19,800部作成し、1部当たりの印刷単価は約15.30円です。読みやすいユニバーサルデザインフォントを使用しています。